

凡例 Legend

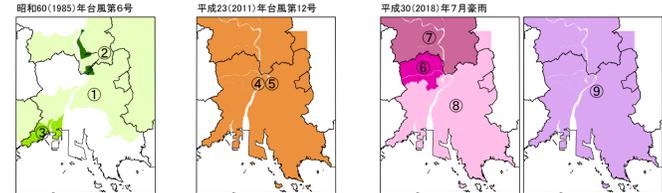
- 昭和60(1985)年台風第6号
 - 浸水域(資料①②③)
- 平成23(2011)年台風第12号
 - 浸水域(資料④)
 - がけ崩れ(資料⑤)
 - 土石流(資料⑥)
- 平成30(2018)年7月豪雨
 - 浸水域(資料⑦⑧)
 - 堤防決壊箇所(資料⑦⑧)
 - がけ崩れ(資料⑨)
 - 土石流(資料⑩)
- (その他)
 - 市町村界

- 【資料】
- ① 日本河川協会(1991)全国の浸水実績
 - ② 岡山県(2017)倉敷川・音々瀬川流域浸水実績(547, 551, 560)
 - ③ 岡山県(2017)瀬川流域浸水実績(551, 556, 560)
 - ④ 岡山県(2011)平成23年9月台風12号浸水実績
 - ⑤ 岡山県(2019)土砂災害発生箇所一覧
 - ⑥ 倉敷市(2019)平成30年7月豪雨災害対応検証報告書
 - ⑦ 総社市(2019)総社市水害区域図
 - ⑧ 岡山県(2019)平成30年水害統計
 - ⑨ 岡山県(2019)土砂災害発生箇所一覧

「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(土地条件)及び基礎地図情報を使用した。(承認番号 国地情復 第1281号)」

「この地図は国土地理院長の承認を得て、電子地形図25000を複製したものである。(承認番号 国地情復 第1374号)」

資料索引図



図中の番号は、凡例の資料番号を示す。

摘要

1. 図中の黒括弧線は、土地履歴調査(倉敷地区)における「土地利用分類図」及び「人工地形及び自然地形分類図」の調査範囲を示す。
2. 「災害履歴図」(本図)は、原則として上記1の調査範囲を対象として作成した。但し、調査範囲外であっても災害履歴が確認できた場合には、その分布状況について図示した。
3. 経緯度の基準は世界測地系
4. 投影はユニバーサルメルカトル図法、座標帯は第53帯、中央子午線は東経135°
5. 作業機関 株式会社バスコ
6. 背景地図 電子地形図25000(令和元年9月調製)
7. 対応する二次メッシュコード
513344, 513345, 513346, 513347
513354, 513355, 513356, 513357
513364, 513365, 513366, 513367
513374, 513375, 513376, 513377
523304, 523305, 523306, 523307
523314, 523315, 523316, 523317

行政区画



索引図



()内は所属20万分1地勢図名